

かたか
にんぎょうしはい
肩掛け人形芝居をみるチャンス！

室町時代から江戸時代まで行われていた
日本古来の芸能を現代に復活！



さんまいのおふだ

人形芝居 燕屋

こそう うらやま
小僧さんは裏山にくりひろい。

おしょうさんのいつけをきかずに山おくへ。

おそ こそう
そこには恐ろしいやまんばが！小僧さんは
ぶじ てら に
無事にお寺に逃げかえることができるのでしょうか？

な
に
ね
が
う
？
き
み
な
ら
お
ふ
だ
に

53年間 子どもたちと舞台を選び
観てきました。

生の舞台の良さを体験しに
ぜひぜひ、お越しください！！

主催
NPO 法人松山子ども劇場21

TEL/FAX 089-945-0031

E-Mail info@matsuyamakodomo.or.jp

HP <http://www.matsuyamakodomo.or.jp>

事務局 松山市永代町9-3-305

開局日 火・水・金曜 10~15時

2024年
3月16日(土)

14時開演

(開場時間 13時40分)

松山市男女共同参画推進センター

コムス 大会議室



チケット

大人(18才以上)2,500円
子ども(3~17才)1,500円

—後援—
松山市

松山市教育委員会

松山市文化協会

松山市小中学校PTA連合会

中予私立幼稚園連盟

中予私立幼稚園PTA連合会

愛媛新聞社

<料金は本事業及び今後の
当団体の運営資金にのみ使用し、
利益配分を目的としたものでは
ありません>

さんまいのおふだ

作・演出・出演 :
くすのき燕
美術 : 沢 則行
(チェコ在住の
人形劇作家)

子どもたちの大好きなお話を、スリル満点、抱腹絶倒、奇想天外の人形劇にしました。ひとりの人形つかいが、人形だけでなく、ハーモニカ、布、木魚、番傘、お客さんまでつかいます。大道芸の雰囲気をお楽しみください。

腹話術

「ハロー！カンクロー」

もあるよ！



人形芝居 燕屋

信州松本を拠点にひとり人形芝居の上演のほか、演出・ワークショップなどを行っています。

腹話術、日本古来の芸能を現代に復活した肩掛け人形芝居、和楽器生演奏とのコラボレーションなど幅広い演目を上演しています。

燕のちょっと長いひとりごと (ホームページより)

「芝居を観れば、いい子に育つ。」なんて、物事は単純ではありません。子どもたちは、家や学校はもとより、この複雑な社会の中で育っているわけですから。しかし一方、芝居を観ないで育ってしまうというのは、とても残念な事だと思います。演劇を観るといって、想像力や感性が育つ。そういう側面も勿論あります。この事は、もっと声を大にして、世間に伝えるべき事なのだろうと考えています。しかし、ずっと単純に「芝居は人生を豊かにする」という事、そのものの意義を、評価してもいいのではないかと考えています。この国が豊かになろうと頑張ってきたのは、子どもたちを塾に行かせるためやゲームを楽しんでもらうためではなかった。そんな気がします。

NPO法人 松山子ども劇場21は

1970年4月29日、全国で6番目の劇場として松山に誕生しました。友達、親子と一緒に舞台を選び、鑑賞しています。また、あそびを通じた自然体験やさまざまな体験活動もしています。53年続く子どもの感性を育む活動を一緒に繋いでいきませんか？会員募集中です。

★入会金 300円/人
★月会費 大人(18才以上)1,300円
子ども(4才~17才)700円

★会員になると舞台鑑賞のチケットは**無料**です
体験活動の参加費は一般の半額になります

★賛助会員もお待ちしています

ホームページ
Instagram
Facebook
みてね！

キャラクターまこちゃん



Aさん：我が家の子ども劇場初参加は西条の親子キャンプでした。キャンプにしても観劇にしても、私1人では体験させてやれないことが安価な会費でできるって、いいなって思いました。

Bさん：大学の先輩が、九州の子どもおやこ劇場で育った人で、物事の見方や考え方や気遣いなどとても魅力的な方でした。子どもの自主性や創造性を養うために参加しています。

Cさん：子どもの時に入会して辞めずに自分が親となり子どもと一緒に今も楽しんでいます。中高生の時に家と学校以外の居場所だったこと、自分達でイベントを計画して実行するという経験ができたことで成長した！と思うので次の世代にも繋がってほしいです。

入会しようと思っただきっかけを会員さんに聞いてみました

活動の様子



受付・もぎり



司会



プレゼントわたし



例会まえのイベント



虫とり



創作活動